



# く せ ん 薫 泉

**学校の目標**  
社会の変化に自ら対応でき、豊かな心をもち、表現力豊かな国際人を目指し、次のような子どもを育成する。  
・よく考え、進んで学習する子ども  
・いつも元気で、じょうぶな子ども  
・こころ豊かで、やさしい子ども

## 一学期の合い言葉は Try All

校長 井上光広

私は、毎学期に進むべき方向について、合い言葉にして児童・教職員に示しています。一学期は、Try All (トライオール) という言葉を使いました。これは私の師の一人でもあるイギリス人のトニー・ブザン氏 (マインドマップの発明者・脳科学者) が著書「頭の自己変革」の中で紹介した考え方です。日本の教育界では、よく「PDCA」という思考サイクルが使われますが、昭和二十年代からのもので、今の時代に本当に合っているのかという疑問を抱いてもよいのではないのでしょうか。ブザン氏は、これにかわる「TEFCA Sサイクル」を提唱しています。

Success (成功イメージをもつ) → Tryall (やる気を出す) を全て試行する) → Event (実行した結果) → Feedback (客観的な反応・周囲の助言) → Check (フィードバックのチェック) → Adjust (冷静に調整) → Success (成功・達成)

このような思考過程を使うことで、取組を成功に導くというフレームワークです。私の学校経営方針の二ページにも示してあります。

今年度より、本校は「大田区教育委員会教育研究推進校」「生きる力をはぐくむプログラム」大田区における特色ある教育の推進「事業実施校」の指定を受け、「(仮称) 未来ものづくり科」の新設

に向けて、授業及びカリキュラム研究に取り組みでまいます。この研究を通して力を付けていくのは、教員はもちろんですが、子どもたちの学びに向かう姿勢や基礎的な学力・技量も、これまでに以上に伸ばしていきたいです。取り組んでいる様子や学校サイト上にも紹介していきますので、ぜひ関心をもつていただけますよう、お願いいたします。こちらの合い言葉は、「ものづくりは人づくり」としておきたいと思えます。

また、四月号の薫泉でも呼び掛けさせていただきましたが、ものづくりに関して、授業を支援していただけの方を募集しています。例えば、昨年の五年生では、稲わらを利用した「しめなわ作り」の仕方を保護者の方々に児童に直接、指導していただきました。こんなことを教えられますという方は、どうぞ遠慮なく学校にご連絡ください。

### 【連絡事項】

#### ◎運動会について

新型コロナウイルス感染症の社会状況にもよりますが、現時点では、次のように考えています。  
(当日) 全校児童同時開催・無観客。  
六年生保護者のみ棒体操演技の参観可能。  
保護者有志による動画の生配信。  
(前日まで)

#### ◎個人面談について

五月二日(月)より個人面談を開始します。短い時間での面談となりますので、伝えたいことや質問したいことなどを事前にまとめておいてくださると、円滑に面談ができますので、ご協力ください。

#### ◎登校時間について

早すぎる子、遅刻する子が多くなります。八時十五分から二十五分が登校時間となっています。ご承知おきください。

### 五月の生活目標

### 生活指導部

#### 『力を合わせて仕事をしよう』

新学期が始まってもうすぐ三週間がたちます。一年生も少しずつ小学校生活に慣れてきたように感じます。  
集団生活を楽しく安全に気持ちよく過ごすように、守ってほしいきまりが学校にはあります。生活のきまり、授業のきまり、健康や安全のきまり、給食のきまり、清掃のきまり、休み時間のきまりなど集団生活ゆえにたくさんきまりがあります。今月は、一つ一つのきまりを確認する月です。子どもたちには「よい子の一日」を配布しています。保護者の方には「矢口スキャンダール」にてお知らせしています。年度の始めです。ご家庭でもそれらをお子さんと一緒に読んで、ご確認ください。

### サポートルームの紹介

副校長 中村正人

在籍学級で学習上又は生活上の困難を抱える児童に対し、その困難さを改善・克服し、可能な限り多くの時間、在籍学級でほかの児童と共に有意義な学校生活を送ることができるようになることを目的とした特別支援教室 (サポートルーム) の指導が始まりました。今年度は毎週、火・木・金曜日に、大田区立多摩川小学校から、巡回指導教員が本校に來校して指導にあたります。

特別支援教室 (サポートルーム) では、対象児童が抱えている学習上又は生活上の困難さを改善克服することだけでなく、得意なことや、少しの支援・配慮があればできることを見出し、対象児童が達成感を感じることで、自尊心や自己肯定感を向上させて在籍学級での有意義な学校生活を送ることができるよう指導してまいります。

今年度は次の六名で指導してまいりますので、よろしく願います。

(今年度の巡回指導教員)  
葛生裕子、久米広晃、高濱裕子、盛口雄貴、折原有美、今部洋介